

さっぽろ地域コミュニティ検討委員会の概要について

(1) 背景

札幌市では、少子高齢・人口減少社会の到来に伴い、高齢者等の社会的孤立化や防犯・防災など安心安全な暮らしの確保等の課題が顕在化しつつあり、加えてその進行度に由来する地域間格差も顕著になりつつある。このような状況を背景に、その解決に向けて地域での支え合いやつながりなどを担う地域コミュニティの重要性は益々高まってきているが、一方で地域コミュニティ自体も、地域住民同士のつながりの希薄化や担い手不足などの課題を抱えている。

このため、社会環境の変化を踏まえ、地域コミュニティの重要性や役割を再認識するとともに、持続可能なまちづくりを担う地域コミュニティの活性化が求められている。

(2) さっぽろ地域コミュニティ検討委員会の目的

上記の背景を踏まえ、本検討委員会では、「地域コミュニティの活性化」を目的に、「地域におけるコミュニティの目指すべき姿」と、「地域コミュニティ活動の活性化」に向けて地域、行政、その他関係主体が果たすべき役割や支援の仕組みについて検討を行うことを目的とする。

■本検討委員会の位置づけ

本検討委員会は、要綱により設置される「懇話会」に位置づけられ、本市で目指すべき施策や取組について委員から意見を聴取するために設置するもの。各委員の意見交換を通じた「地域コミュニティの活性化」に向けた検討結果を報告書として取りまとめ、今後の施策への反映を目指すものです。

(3) スケジュール

地域コミュニティの活性化に関する検討は、平成27年度～平成28年度の期間として、本検討委員会のほか、市民対象のワークショップによる市民意見の把握、町内会役員への意識調査などを踏まえて検討を進めることとし、検討スケジュールは以下のとおりを想定。

| | | |
|--------|-------|--|
| 平成27年度 | 11月5日 | 第1回検討委員会 (委嘱式、委員紹介、概要、現状と課題等) |
| | 12月上旬 | 第2回検討委員会 (地域コミュニティや求められる町内会のあり方) |
| | 12月中旬 | 市民ワークショップ (地域コミュニティ・町内会のあり方等) |
| | 1月下旬 | 第3回検討委員会 (市民・町内会・事業者・行政の役割の検討) |
| | 2月中旬 | 町内会役員意見交換会 (中間報告等) |
| | 3月下旬 | 第4回検討委員会 (市民意見からみた地域コミュニティのあり方や役割の整理) |
| 平成28年度 | 5月下旬 | 第5回検討委員会 (報告書の方向性・概要整理・素案の確認) |
| | 7月上旬 | 第6回検討委員会 (報告書案の確認) |